

航空特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線の型式及び構成
- 2 通信の相手方及び通信事項
- 3 無線設備の設置場所
- 4 無線局の目的

〔4〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 電波の型式の制限
- 2 無線局の運用の停止
- 3 通信の相手方又は通信事項の制限
- 4 再免許の拒否

〔2〕 航空機用救命無線機の一般的条件として無線設備規則に規定されていないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 航空機に固定され、容易に取り外せないものを除き、小型かつ軽量であって、一人で容易に持ち運びができること。
- 2 電源は、人体に危害を及ぼさないように適切にしゃへいしてあること。
- 3 海面に浮き、横転した場合に復元すること、救命浮機等に係留することができること（救助のため海面で使用するものに限る。）。
- 4 筐体^{もくわい}に黄色又は橙色の彩色が施されていること。

〔5〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局が免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて運用していると認めるとき。
- 2 無線局が略語を使用して通信を行っていると認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 4 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。

〔3〕 総務大臣が無線従事者の免許を与えないことができる者はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線従事者の免許を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者
- 2 電波法の規定に違反し、3箇月以内の期間を定めて無線通信の業務に従事することを停止され、その停止の期間が終了した日から2年を経過しない者
- 3 刑法に規定する罪を犯し罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者
- 4 日本の国籍を有しない者

〔6〕 無線局の免許人は、免許状に記載した事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに、その旨を総務大臣に届け出る。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に報告する。
- 3 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。
- 4 総務大臣に再免許を申請する。

航空特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
- 2 無線通信は、試験電波を発射した後でなければ行ってはならない。
- 3 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
- 4 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、通報の送信終了後一括して訂正しなければならない。

〔8〕 無線局は、自局の呼出しが他の既に行われている通信に混信を与える旨の通知を受けたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 空中線電力をなるべく小さくして注意しながら呼出しを行う。
- 2 中止の要求があるまで呼出しを反復する。
- 3 混信の度合いが強いときに限り、直ちにその呼出しを中止する。
- 4 直ちにその呼出しを中止する。

〔9〕 無線局が、無線設備の機器の試験又は調整を行うために運用するときに、なるべく使用しなければならないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線整合装置
- 2 擬似空中線回路
- 3 高調波除去装置
- 4 空中線電力低下装置

〔10〕 無線局を運用する場合においては、遭難通信を行う場合を除き、識別信号（呼出符号、呼出名称等という。）は、どの書類に記載されたところによらなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 免許証
- 2 無線局事項書の写し
- 3 免許状
- 4 無線局の免許の申請書の写し

〔11〕 次の記述は、遭難通信の使用電波について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

遭難航空機局が遭難通信に使用する電波は、 がある場合にあっては当該電波、その他の場合にあっては航空機局と航空局との間の通信に使用するためにあらかじめ定められている電波とする。

- 1 責任航空局又は交通情報航空局から指示されている電波
- 2 責任航空局に保留されている電波
- 3 この目的のために別に告示されている電波
- 4 特に総務大臣から指定を受けた電波

〔12〕 無線電話通信において、無線局は、自局に対する呼出しを受信した場合に、呼出局の呼出符号又は呼出名称が不確実であるときは、応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりにどの略語を使用して直ちに応答しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 各局
- 2 貴局名は何ですか
- 3 反復
- 4 誰かこちらを呼びましたか